

12月12日(木) 16:00-19:15 災害対策プロジェクト研究発表

16:00 開会・挨拶

リーダー 国立病院機構静岡富士病院 溝口功一
研究代表者 新潟大学脳研究所 西澤正豊

座長: 松尾秀徳(国立病院機構 長崎川棚医療センター)

16:10 1. 在宅神経難病患者における災害対策の現状

班員 佐々木 秀直(北海道大学神経内科)
協力班員 ○ 太田 緑(市立稚内病院)
矢部 一郎(北海道大学神経内科)
鈴木 和仁(道北勤医協宗谷医院)
斉藤 恵子(稚内総合在宅ケアセンター)
但木 愛美(北海道北見保健所)
近藤 望(北海道宗谷保健所)
引地 明大(市立稚内病院)
國枝 保幸(市立稚内病院)
古畑 雅一(北海道北見保健所)
高木 知敬(市立稚内病院)

(発表7分 質疑3分)

16:20 2. 難病患者の災害時個別支援計画策定における現状と課題

～平成25年度アンケート調査結果から～

班員 ○ 豊島 至(国立病院機構 あきた病院)
和田 千鶴(国立病院機構 あきた病院)
溝口 功一(国立病院機構 静岡富士病院)
災害プロジェクトチーム班員

(発表7分 質疑3分)

16:30 3. 岩手県における在宅重症難病患者災害時支援体制整備の推進対策とその評価

班員 千田 圭二(国立病院機構 岩手病院 神経内科)
協力班員 千葉 英之(岩手県保健福祉部健康国保課)
千葉 典子(岩手県保健福祉部健康国保課)
小野寺 嘉明(岩手県保健福祉部健康国保課)

(発表7分 質疑3分)

16:40 4. 難病患者の災害時支援および防災対策に関する研究

班員 溝口 功一(国立病院機構 静岡富士病院)
協力班員 ○ 藤村 史穂子(岩手県立大学看護学部)
蘇武 彩加(岩手県立大学看護学部)
千葉 健一(岩手県難病・疾病団体連絡協議会)
矢羽々 京子(岩手県難病相談・支援センター)
根田 豊子(岩手県難病相談・支援センター)

(発表7分 質疑3分)

16:50 5. 宮城県神経難病医療連携センターにおける災害時対応ハンドブックの見直しについて

班員 青木 正志(東北大学神経内科)
協力班員 ○ 遠藤 久美子(宮城県神経難病医療連携センター)
関本 聖子(宮城県神経難病医療連携センター)
椿井 富美恵(医療法人徳洲会ALSケアセンター)
川内 裕子(医療法人徳洲会ALSケアセンター)

今井 尚志(医療法人徳洲会ALSケアセンター)
佐藤 裕子(東北大学病院地域医療連携センター)
加藤 昌昭(東北大学神経内科)
割田 仁(東北大学神経内科)
三浦 有紀(宮城県保健福祉部疾病・感染症対策室 特定疾患班)
須藤 茂夫(宮城県保健福祉部疾病・感染症対策室 特定疾患班)
(発表7分 質疑3分)

座長: 豊島至(国立病院機構 あきた病院)

17:00 6. 山形県における震災停電時の人工呼吸器装着在宅神経難病患者の慢性期病院への搬送システムの構築

班員 ○ 加藤 丈夫(山形大学医学部第3内科)
協力班員 永野 功(国立病院機構 山形病院)
阿彦忠之(山形県健康福祉部)
川越隼雄(日本ALS協会山形県支部)
佐藤紀子(村山総合支庁保健福祉環境部)
(発表7分 質疑3分)

17:10 7. 在宅難病患者の緊急時及び災害時における支援体制の構築
～「在宅ケア推進会議」を核とした取組について～

班員 森田光哉(自治医科大学神経内科)
協力班員 北山 幸子(栃木県県北健康福祉センター)
岡部 真里永(栃木県県北健康福祉センター)
久保田 敬子(栃木県県北健康福祉センター)
杉江 洋子(栃木県県北健康福祉センター)
渡辺 晃紀(栃木県県北健康福祉センター)
大橋 俊子(栃木県県北健康福祉センター)
(発表7分 質疑3分)

17:20 8. 災害時の難病患者対応マニュアル策定についての指針(2013年版)の発表に際して

班員 溝口 功一(国立病院機構 静岡富士病院)
協力班員 ○ 野原 正平(静岡県難病団体連絡協議会)
瓜生 伸一(国立病院機構 箱根病院)
今福 恵子(静岡県立大学短期大学部看護学科)
上田真人(静岡県立大学看護学部)
(発表7分 質疑3分)

17:30 9. 非常用電源の整備状況について

班員 ○ 溝口 功一(国立病院機構 静岡富士病院)
協力班員 清 千晶(国立病院機構 静岡富士病院 地域医療連携室)
和田 千鶴(国立病院機構 あきた病院)
豊島 至(国立病院機構 あきた病院)
(発表7分 質疑3分)

17:40 10. 愛知県における難病患者災害時対策

班員 祖父江 元(名古屋大学神経内科)
協力班員 ○ 熱田 直樹(名古屋大学神経内科)
渡辺 はづき(名古屋大学神経内科)
中村 亮一(名古屋大学神経内科)
渡辺 宏久(名古屋大学神経内科)
伊藤 瑞規(名古屋大学神経内科)
千田 謙(名古屋大学神経内科)
(発表7分 質疑3分)

17:50 休憩(コーヒープレイク)

座長:溝口 功一(国立病院機構 静岡富士病院)

18:05 11. 和歌山県における在宅人工呼吸器使用神経難病患者の実態と非常用電源確保

班員 伊東 秀文(和歌山県立医科大学 神経内科)
協力班員 ○ 村田 顕也(和歌山県立医科大学 神経内科)
紀平 為子(関西医療大学 保健医療学部)
浜野 幸雄(和歌山県健康推進課)
西嶋 和代(和歌山神経難病医療ネットワーク連絡協議会)
植木 隼人(和歌山県臨床工学技士会)

(発表7分 質疑3分)

18:15 12. 京都府における難病患者の災害時支援

班員 中川 正法(京都府立医科大学 大学院医学研究科)
協力班員 ○ 田中 昌子(京都府健康福祉部健康対策課)
東中 真美(京都府健康福祉部健康対策課)

(発表7分 質疑3分)

18:25 13. 在宅人工呼吸器装着者の都道府県別全国調査

～装着者数および外部バッテリー装着率の検討～

班員 ○ 宮地 隆史(国立病院機構 柳井医療センター, 難病対策センター(ひろしま))
協力班員 溝口 功一(国立病院機構 静岡富士病院 神経内科)
松本 昌泰(広島大学大学院 脳神経内科, 難病対策センター(ひろしま))
小林 正夫(広島大学大学院 小児科, 難病対策センター(ひろしま))
丸山 博文(広島大学病院脳神経内科, 難病対策センター(ひろしま))
加藤 久美(難病対策センター(ひろしま))
深野 由美子(難病対策センター(ひろしま))
高島 三枝子(難病対策センター(ひろしま))
井上 雅美(難病対策センター(ひろしま))
井上 千恵(難病対策センター(ひろしま))
檜垣 綾(国立病院機構 柳井医療センター)

(発表7分 質疑3分)

18:35 14. 鳥取県における災害時難病患者支援体制の整備状況と
鳥取県難病医療連絡協議会の役割について

班員 中島 健二(鳥取大学医学部脳神経内科)
協力班員 ○ 伊藤 悟(鳥取大学医学部脳神経内科)
瀧川 洋史(鳥取大学医学部脳神経内科)
古和 久典(鳥取大学医学部脳神経内科)
朝妻 光子(鳥取県難病医療連絡協議会)
佐々木 貴史(鳥取県難病相談・支援センター)
野口 亜也子(鳥取県難病相談・支援センター)

(発表7分 質疑3分)

18:45 15. 長崎県における在宅人工呼吸器装着難病患者への実態調査

～停電や災害への備えについての調査～

班員 松尾 秀徳(国立病院機構長崎川棚医療センター)
協力班員 中根 俊成(国立病院機構長崎川棚医療センター)
成田 智子(国立病院機構長崎川棚医療センター)
西田 美穂(国立病院機構長崎川棚医療センター)
○ 田原 雅子(長崎県難病連絡協議会)
前川 巳津代(長崎県難病医療連絡協議会)

(発表7分 質疑3分)

18:55 総合討論(20分)